

島根県立大田高等学校 2018年5月20日発行 (第13号)

## 平成30年度 入学式

～新たな1年が始まります～

4月9日大田市で大きな地震が発生しました。この地震により、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

本校の入学式は1日延期になりましたが、無事挙行されました。期待と不安を胸に、1年生160名が大田高生となりました。元気な挨拶や授業中の前向きな姿勢など、先輩方に負けないエネルギーを感じる学年です。

今年度も大田高校便り「つむぎ」を通して、大高生の毎日をお発信していきます。よろしくお願いいたします。



上級生と新入生の対面式



初めてのホームルーム活動

勉強のスピードなど中学校との違いを感じ、不安なことも多いですが、クラスのみんなと仲良く学校生活を送っていきたくと思っています！



## 新たな仲間と、新たなスタート

部活動集会が行われました。オリエンテーションや仮入部期間を経て、新入生もそれぞれの部活動へと仲間入り。顔を合わせ、目標を共有し、新たな1年のスタートです。

## 親睦深まる、遠足へ！

4月18日に、全学年遠足に出かけました。それぞれの場所で楽しい時間を過ごし、クラスの親睦を深めました。行き帰りのバスでは、カラオケ大会で盛り上がったクラスもあったようです。笑顔いっぱいの充実した1日になりました。



私のクラスは明るく楽しいクラスです。遠足を通してクラスの仲が深まりました！フォーゲルパークでは間近でフクロウを見ることができました！



2年生：岡山・蒜山高原



1年生：松江フォーゲルパーク、出雲大社

3年生：広島・宮島



Pick Up

## 熱い戦いが、始まっています

厳しい冬の練習を乗り越え、多くの部活動で、大会が始まりました。また夏の大会に向けて、それぞれの部活動でさらに練習の熱が入ります。

リレーなどのチーム種目で、一丸となって同じ目標に向かって結果を出せるよう頑張ります！

県選手権大会では、中国大会出場が決まりました。3年生として最後の大会では、団体ベスト4に入りたい！！



卓球部

## 被災地を救援 大高生もボランティアに参加

「自分たちにできることはないか」と大高生たちが自らボランティアに参加していました。野球部も団体で参加し、自分たちができることに取り組みました。継続して参加を続ける大高生もいます。班のリーダーとして動く大高生の姿に、このパワーが地域の力になっているのではないかと感じさせます。地域の皆様の安全と一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

身の周りの被害が少なかったもので、そんなに活動することはないと思っていましたが、少し場所を離れると被害が多く、驚きました。「来てくれて助かった」と声をかけていただいたのが印象的です。



大高 VOICE

気持ち新たに始まった新年度。  
大高生、先生方に、  
1年の抱負を聞いてみました！



校長の渡邊です。本来なら、4月9日に新任式で皆さんに紹介され、始業式で、緊張の校長訓話を話すはずでした。それがまさかの4月9日未明の地震。一体誰が予測できたでしょうか。結果、平成30年度は、4月11日、始業式抜きの入学式で幕を開けました。なので、私の顔を見ても、「この人だれ？」と思われることでしょう。私は本校の卒業生ですが、なぜか40年ぶりに母校に入学した気分です。きっと、これから、当時の自分の姿を皆さんと重ね合わせながら、40年前の忘れ物を探すのだらうと思います。皆さんは、高校に忘れ物をしないよう、精一杯生きてほしいです。

校長 先生 より

Keep Trying!

## 島根県立大田高等学校

(編集：大田市教育魅力化コーディネーター)  
〒694-0064 大田市大田町大田イ568

TEL：(0854) 82-0750

FAX：(0854) 82-1333

HP：http://ohda-hs.ed.jp/



発行